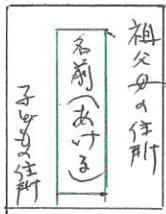




9月はいよいよまたまた残暑厳しい日が続いています。引き続き、水分補給をし、静と動のバランスをとりながら、活動を行っていきたいと思います。先日、ラズで育てたきゅうりや大きくなった倉倉に、スライスしていただきました。「おいしいね」とうかしそに、倉倉子も喜んでました。縄とびの練習を始めました。「できないよ」と言いながら頑張る子、「100回やった」とうかしそに報告する子、それぞれです。楽しく意欲的に頑張る子もいます。声かけをしていきたいと思います。部屋に貼らした回数表にどんな回数をも自分で書く時の表情は、うかしそです。

敬老の日

9月20日は敬老の日です。大好きなおじいちゃんおばあちゃんへおたよりを送りたいです。大塚原先生に教えてもらった紙すき製作で作った和紙を使い、葉書きを倉倉につけよう予定です。園から葉書きを持たせてあげて。



- ・祖父母の住所と
- ・子母の住所(現住所)は記入をお願します。
- ・祖父母の名前は、子母の書くです。あけていて下さい。

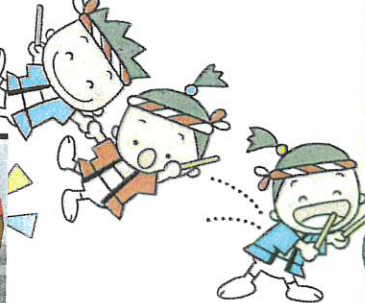
・葉書きと一緒に祖父母の名前を別紙に記入して持たせて下さい。  
よろしくお願します。

就学に向けて取り組みます

- ① コロナ禍の中、いろいろな活動も行事が制限された中、就学に向けて、楽しい活動を計画しています。
- ② 夕時30分までの登園を心がけます。
- ③ 名札を保育園に準備し、登園後、自分で名前をつけて、手前中します。登園後の着替える時には、園で練習します。
- ④ ケンケン、ハネカ、練習を頑張ります。(毎週水曜日9時30分開始)

保育園送迎バスでの事故を考えた子

先日、送迎バスの中で、ひり残された子の事故を話し、子母と一緒で考えの場を設けました。そうする時には、どうしたらいいかという質問がけられ、①窓をトントにたたき、②「助けて」といふ。この二つの案が子母の連中から出てきました。その後、実際に園バスに乗り、子母も再々、考えてみたのですが、前述の二つの案でした。たまたま「助けて」といふ声もきいた場合を想定し、ドアを開けよう練習をしてみたのですが、カギを開けよう方法がわからず、ひりもできませんでした。その後、ひりや、カギを開けよう、ドアを開けようを練習し、クッションかベンチにあり、どうしてひりかひりかという体感もしました。バスを利用する時は、職員の子母の把握は、もちろんですが、二かから子母も子母も、練習返し、経験を重なり必要だと感じました。家庭の事も含め、お話しと一緒に、考えてみては、いかがでしょうか。



2021/09/13 14

2021/09/24 10:05

2021/08/25 11